

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	名古 玲央/MIKI		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	9月の田町ファッションマーケット、2月の卒業制作ショー、そしてイベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショーの構成を指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある事、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で自分から気づき動ける人間になるために、学べる内容にします。							
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ(達成感)、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが上手く表現でき伝えられるような人間に指導していきたいと思います。							
授業計画・内容								
第1週	自己紹介(MIKI)			第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)			
第2週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)			第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)			
第3週	メイクのベース作り(MIKI)			第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)			
第4週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)			
第5週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)			第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第7週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)			第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第8週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第9週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)			第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第11週	ウォーキング復習(玲央)			第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第12週	ファッションショーの構成について(玲央)			第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第13週	田町ファッションマーケット準備			第28週	卒業展準備			
第14週	田町ファッションマーケット準備			第29週	卒業展準備			
第15週	田町ファッションマーケットリハーサル			第30週	卒業展準備			
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価							
教科書教材など								
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成10年以上(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師10年以上(MIKI)					実務経験のある教員による授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	イベントディレクション		学科名	ファッション学科		授業方法	実習
担当教員	岡本 典子		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択
授業概要	ファッションショーの企画と構成デザインを実践で行うことで、行動力とスケジュール管理能力を養う。						
授業内容	仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。						
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。イベントをスムーズに執り行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションゼミ説明・オリエンテーション		第16週	ファッション企画準備①			
第2週	ファッションコレクション企画の構成説明		第17週	ファッション企画準備②			
第3週	業界研究①		第18週	音響編集			
第4週	業界研究②		第19週	ステージ構成決め			
第5週	アイテム研究①		第20週	ファッション企画準備③			
第6週	アイテム研究②		第21週	活動報告プレゼン			
第7週	アイテム研究プレゼン		第22週	ファッション企画準備④			
第8週	トレンド研究①		第23週	ファッション企画準備⑤			
第9週	トレンド研究②		第24週	ファッション企画準備⑥			
第10週	ファッション企画準備①		第25週	活動報告プレゼン			
第11週	ファッション企画準備②		第26週	ファッション企画準備⑦			
第12週	ファッション企画準備③		第27週	ファッション企画準備⑧			
第13週	ファッション企画準備④		第28週	ファッション企画準備⑨			
第14週	ファッション企画準備⑤		第29週	ファッション企画準備⑩			
第15週	企画発表		第30週	企画発表			
評価方法	出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションプロデュース	学科名	ファッション学科			授業方法		実習	
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	1年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。								
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。								
授業計画・内容									
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います						
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。								
教科書教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。								
実務経験	アパレル営業・MD経験10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッション色彩	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	中村 仁美	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	◎色彩 色の性質、基本知識を理解し、演習課題によって色彩感覚を身につける。 ◎パーソナルカラー 似合う色の考え方、色の見分け方、色素の見方、似合う色の探し方などを理解する。 ○授業方法 プリント記入、カラーカードを使い配色づくり、過去問題を解くなど。						
到達目標	色彩感覚を身につけ、コーディネートして楽しむことができるようになる。 自分だけではなく、相手のコーディネートもできるようになる。 一般社団法人日本カラーコーディネーター協会色彩活用パーソナルカラー検定3級取得。						
授業計画・内容							
第1週	色のイメージ、色相明度彩度説明、トーンについて	第16週	PCCS色相色相番号、明度数値、彩度数値について				
第2週	色の見えるしくみ、光とは	第17週	系統氏名、慣用色名について				
第3週	パーソナルカラーとは、パーソナルアイデンティティについて	第18週	色の効果、心理作用について				
第4週	イエローベース、ブルーベースの説明。4つの季節の説明、4つのイメージワード書き出し	第19週	色の効果、心理作用について				
第5週	肌・髪・眼について、4タイプの色素傾向、チェックの方法について	第20週	同化効果、トーン及び色相の統一・変化、、配色技法について				
第6週	コラージュマップ作成	第21週	同化効果、トーン及び色相の統一・変化、、配色技法について				
第7週	コラージュマップ作成	第22週	配色アドバイス、ドレーピング方法				
第8週	明度・彩度・色彩対比、光の反射、吸収する色について	第23週	配色アドバイス、ドレーピング方法				
第9週	似合う色を付けたとき、似合わない色を身に付けたときの効果・影響について	第24週	パーソナルカラーコードMAP作成(冬コード)				
第10週	素材・柄・メタリック、色の取り入れ方	第25週	パーソナルカラーコードMAP作成(冬コード)				
第11週	パーソナルカラー検定3級 検定対策	第26週	パーソナルカラーコード発表				
第12週	パーソナルカラーコードMAP作成(夏コード)	第27週	コラージュマップ作成				
第13週	パーソナルカラーコードMAP作成(夏コード)	第28週	コラージュマップ作成				
第14週	パーソナルカラーコード発表	第29週	コラージュマップ作成				
第15週	テスト	第30週	まとめ				
評価方法	定期試験、出欠状況、授業態度、提出物を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	◎パーソナルカラー ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト3級[改訂版] ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト2級[改訂版]						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーション I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習	
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 授業内容	ファッションイラストによる情報伝達の向上のためのイラスト力と表現力の上達。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)で時間内に1体以上必ず描くといったような繰り返し練習で実技を学ぶ。 基本的な描き方やデザインの出し方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で上達を図る。同時にファッション業界におけるイラストの必要性や設計としてのアパレル量産のデザインの理解度を高める。一方、芸術としてのデザイン(コンテストやファッションショー)も学ぶ。							
到達目標	ファッションイラストの使用目的や必要性を明確にし、それに見合ったイラストが描けるようになる。 同時に、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意識や職業理解を深める。 学内コンテストを行う → 入選をねらう							
授業計画・内容								
第1週	授業内容の説明・使用資材の配布と説明 クロッキー説明・①10分間クロッキー実践 ②模写							
第2週	・10分間クロッキー レディースブランドのフローチャート、ファッションデザイン画の種類説明/人体のプロポーション説明とポージング①							
第3週	・10分間クロッキー 人体のプロポーションポージング②③④ 超速マスターp170～ポージングの分析①							
第4週	・10分間クロッキー 超速マスターp177～8等身ポージング練習①							
第5週	・10分間クロッキー 超速マスターp173～ポージング分析② 超速マスターp180～8等身ポージング練習②							
第6週	・10分間クロッキー 超速マスターp188～8等身ポージングに着装①②							
第7週	・10分間クロッキー 着色練習(色鉛筆/マーカー/パステル/アクリルガッシュ)							
第8週	・10分間クロッキー 着色練習(アクリルガッシュ)・色の仕組み混色について							
第9週	・10分間クロッキー アーカイブp100～クリエイティブなデザイン(デザインの発想) モチーフからの発想							
第10週	・10分間クロッキー モチーフからの発想、デザイン出しデザイン画作成							
第11週	・10分間クロッキー 揭示課題Aモチーフからの発想、デザイン出しデザイン画作成 →学内展示							
第12週	・10分間クロッキー コレクション・トレンド研究、落とし込み説明 トレンドを調べる →デザイン出し							
第13週	・10分間クロッキー 揭示課題B:デザイン画決定 →デザイン画作成							
第14週	・10分間クロッキー Bデザイン画作成 →デザイン画学内コンテスト、学内揭示							
第15週	・10分間クロッキー ハンガーイラスト(Sk/Pt/St/Vt/Jk) →ポートフォリオ提出							
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→提出物(各10点/計60点)・授業点(10点)・テスト(筆記20点/実技10点/計30点)							
教科書 教材など	ファッションデザイン画 ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニック ファッションデザイン アーカイブ (新・ファッションデザイン画テクニック) (文化ファッション大系 - ファッションデザイン画 服飾デザイン)							
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキング I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習	
担当教員	藤原 里栄	学年・学期	1年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	パターン作図方法の平面製図を基礎から学んでいきます。 パターン作成に重要な採寸方法を学び、囲み製図で行う原型作図を理解する。 基本的なラインやポイントの名称を理解し、パターンを作図する。 タイトスカート、シャツなどの作図を1/4縮尺にて作図する。							
到達目標	作図方法に記してある線の寸法を読み取り、作図することが可能になる。 つながりのよい、きれいなラインをひくことを意識する。 トップス・ボトムスをデザインを意識しながらパターンに反映させる。							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション / パターン作成について							
第2週	原型各部の名称 / 採寸の仕方							
第3週	JISサイズ(9ARのサイズ) / タイトスカート作図(1/4作図)							
第4週	9ARサイズにて文化式女子原型作図(1/4作図)							
第5週	9ARサイズにて袖作図(1/4作図)							
第6週	シャツカラーのブラウス①(1/4作図)							
第7週	シャツカラーのブラウス②(1/4作図)							
第8週	ストレートパンツ①(1/4作図)							
第9週	ストレートパンツ①(1/4作図)							
第10週	基本サイズにてメンズ原型(1/4作図)							
第11週	CADとは(基本的なCAD操作)							
第12週	ベーシックシャツ①身頃(実寸CAD)							
第13週	ベーシックシャツ②袖・カフス(実寸CAD))							
第14週	ベーシックシャツ③衿(実寸CAD)							
第15週	課題提出・まとめ							
評価方法	課題提出(50%) / 定期試験(30%) / 授業態度・出席(20%)							
教科書 教材など	文化ファッション大系「服飾造形の基礎」「ブラウス・ワンピース」「メンズウェア I」							
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルソーイング	学科名	ファッション学科			授業方法	演習	
担当教員	岡本 敏枝	学年・学期	1年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須	
授業概要 授業内容	工業用ミシンを使用して、縫製の基本作業のマスター及び洋服の構造を縫製を通して学習する。 工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、トップスアイテム(シャツ)、ボトムスアイテム(ジーンズパンツ)の縫製を行う。							
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことができる。							
授業計画・内容								
第1週	工業用ミシン、アイロンの使い方							
第2週	直線縫い・カーブ縫いの練習/素材に合わせたアイロンの方法/裁断方法							
第3週	裏無しウエストゴムパンツの縫製							
第4週	工業用パターンの説明/シャツブラウスの裁断							
第5週	シャツブラウス 身頃の縫製							
第6週	シャツブラウス 衿の縫製							
第7週	シャツブラウス 袖の縫製							
第8週	シャツブラウス 組み立て・仕上げ							
第9週	ジーンズとデニムの基礎知識/ジーンズ 裁断							
第10週	ジーンズ 後身頃の縫製							
第11週	ジーンズ 前身頃の縫製(ポケット)							
第12週	ジーンズ 前身頃の縫製(ファスナー付け)							
第13週	ジーンズ 組み立て							
第14週	ジーンズ 組み立て/仕上げ							
第15週	前期まとめ							
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価							
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用							
実務経験	サンプル縫製業務10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	商品製作実習 I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	岡本 敏枝	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	デザイン性のある作品を形にするためには基本となる縫製技術と衣服の構造理解が必要となる為、基本パターンの展開から作られたファーストパターンを使用し、基本の縫製工程に沿った手順で創作作品製作を行う。						
到達目標	企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第2週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第3週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第4週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第5週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第6週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第7週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第8週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)						
第9週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)						
第10週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第11週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第12週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第13週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第14週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第15週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製指導実務経験10年以上				実務経験のある教員による授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	Illustrator演習	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	パソコンを使用し、アパレルに必要なコンピューターグラフィックの機能(基本操作)を学習する。プロジェクターでレッスンファイルを説明しながら教科書に沿って実際に一緒にパソコンで練習していく。ブランドロゴや名刺、ポスターやPOP・ファッションマップなど、企業で必要なイラストや書類作成の作業を課題として取り組む。						
到達目標	illustrator (CG) で必要な機能を使えるようになる。 (POP・ポスター・ファッションマップ・ハンガーイラスト・イラスト画など、企業で必要な書類を作成できるようになる) 自分のデザインがCG化できるようになるのを最終の着地点とする。						
授業計画・内容							
第1週	CGについて教材やパソコン準備説明。Illustratorの基礎知識(illustratorとは、パスの構造など)・ファイルの作成・実際にillustratorを触ってみる	第16週	Lesson;15 画像の配置 課題: DM作成 (DMとは・地図を描く)				
第2週	Illustratorの基礎知識・ファイルの作成・基本操作(作業画面・パネルの操作)・図形の書き方	第17週	課題: DM作成 →学内掲示				
第3週	Lesson;02 図形の描き方(四角形・楕円・多角形・星形)・練習問題 課題: ロゴの作成 →学内掲示	第18週	Lesson;11 透明の設定 Lesson;12 画像トレース				
第4週	Lesson ;03 直線を描く(直線ツール・ペンツール) 曲線を描く(ペンツール)	第19週	課題: フライヤー作成 →学内掲示				
第5週	Lesson;05 オブジェクトの選択 オブジェクトの変形(移動・拡大・縮小)	第20週	ハンガーイラスト練習 (Sk/Pt/St)				
第6週	オブジェクトの変形(反転・シアア・アンカーポイントとハンドル操作)	第21週	ハンガーイラスト練習 (Vt/Jk)				
第7週	Lesson;10 文字を入力する・文字を編集する	第22週	Tシャツデザイン(ハンガーイラスト作成・デザイン作成)				
第8週	課題;名刺の作成 →ポートフォリオ提出	第23週	ハンガーイラスト・Tシャツまとめ →ポートフォリオ提出				
第9週	Lesson;06 オブジェクトの編集(レイヤーを使う・オブジェクトの複製・整列)	第24週	パターン柄の作成(色の設定・パターンの復習) 課題: スカーフ柄のデザイン				
第10週	Lesson;07 オブジェクトの合成(パスファインダー・シェイプ形成ツールによる合成)	第25週	スカーフ柄を作成し、昇華転写する →スカーフ作成 →コーデ撮影				
第11週	課題;レイヤーを使用してイラストを描く	第26週	課題: イラストのCG化 (手描きデザイン画をCG化する)				
第12週	マスク・クリッピングマスクで画像を切り抜く	第27週	イラストのCG化				
第13週	Lesson;08 色の設定・グラデーションの設定・パターンの設定	第28週	課題: POP作成 (イラストを活用したPOPを作成) →FS展示				
第14週	Lesson;09; 線の設定(線・破線・矢印)・線幅ツール・ブラシ・線の変形	第29週	POP完成				
第15週	復習・テスト対策	第30週	復習・テスト対策				
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→提出物(各10点/計60点)・授業点(10点)・テスト(筆記20点/実技10点/計30点)						
教科書 教材など	Illustrator操作とデザインの教科書 Photoshop操作とデザインの教科書						
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画10年以上					実務経験のある教員による 授業科目	
							✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	Photoshop演習		学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	行田 雅		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:Photoshopの基本操作を使って実践。各自オリジナルの制作物の作成を目標とする。							
到達目標	Photoshopの機能を使いこなし自分の思い通りの作品を作成し、あらゆる販促物を作成出来るようになる。							
する。								
第1週	Photoshop 実践1 オリジナルの教材に基づいた授業			第16週	Photoshop 実践16 オリジナルの教材に基づいた授業			
第2週	Photoshop 実践2 オリジナルの教材に基づいた授業			第17週	Photoshop 実践17 オリジナルの教材に基づいた授業			
第3週	Photoshop 実践3 オリジナルの教材に基づいた授業			第18週	Photoshop 実践18 オリジナルの教材に基づいた授業			
第4週	Photoshop 実践4 オリジナルの教材に基づいた授業			第19週	Photoshop 実践19 オリジナルの教材に基づいた授業			
第5週	Photoshop 実践5 オリジナルの教材に基づいた授業			第20週	Photoshop 実践20 オリジナルの教材に基づいた授業			
第6週	Photoshop 実践6 オリジナルの教材に基づいた授業			第21週	Photoshop 実践21 オリジナルの教材に基づいた授業			
第7週	Photoshop 実践7 オリジナルの教材に基づいた授業			第22週	Photoshop 実践22 オリジナルの教材に基づいた授業			
第8週	Photoshop 実践8 オリジナルの教材に基づいた授業			第23週	Photoshop 実践23 オリジナルの教材に基づいた授業			
第9週	Photoshop 実践9 オリジナルの教材に基づいた授業			第24週	Photoshop 実践24 オリジナルの教材に基づいた授業			
第10週	Photoshop 実践10 オリジナルの教材に基づいた授業			第25週	Photoshop 実践25 オリジナルの教材に基づいた授業			
第11週	Photoshop 実践11 オリジナルの教材に基づいた授業			第26週	Photoshop 実践26 オリジナルの教材に基づいた授業			
第12週	Photoshop 実践12 オリジナルの教材に基づいた授業			第27週	Photoshop 実践27 オリジナルの教材に基づいた授業			
第13週	Photoshop 実践13 オリジナルの教材に基づいた授業			第28週	Photoshop 実践28 オリジナルの教材に基づいた授業			
第14週	Photoshop 実践14 オリジナルの教材に基づいた授業			第29週	Photoshop 実践29 オリジナルの教材に基づいた授業			
第15週	Photoshop 実践15 オリジナルの教材に基づいた授業			第30週	Photoshop 実践30 オリジナルの教材に基づいた授業			
評価方法	出席率と提出物と授業態度で評価していきます。							
教科書 教材など	オリジナルの教材を作成し、それに基づいて授業を行います。							
実務経験	photoshop使用歴8年(肌補正、色の編集、合成、アルバムの作成)					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	テキスタイル論	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	アパレル産業におけるテキスタイルの基礎、実務に役立つ知識や用語を身に付ける。						
到達目標	テキスタイルの基礎を応用し価値の高いデザインができるようになること。						
授業計画・内容							
第1週	テキスタイルとは	第16週	その他の素材				
第2週	繊維	第17週	副資材				
第3週	繊維	第18週	副資材				
第4週	糸	第19週	染色について				
第5週	糸	第20週	染色知識				
第6週	布帛	第21週	染色工程				
第7週	布帛	第22週	素材背景 生産工程 まとめ				
第8週	仕上げ・加工	第23週	小テスト				
第9週	小テスト	第24週	プリントについて				
第10週	ニット生地(ヨコ・マル)	第25週	プリント柄作成工程				
第11週	ニット生地(ヨコ・マル)	第26週	捺染 二次加工知識				
第12週	素材選定・デザイン演習	第27週	刺繍等 二次加工知識				
第13週	素材選定・デザイン演習	第28週	テキスタイルの品質管理				
第14週	素材選定・デザイン演習	第29週	テキスタイルの品質管理				
第15週	小テスト	第30週	小テスト				
評価方法	授業内小テスト、提出物、出席状況、授業態度						
教科書 教材など	講師作成のプリント						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス・販売 I	学科名	ファッション学科			授業方法	必須・選択	講義	必須
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間				
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ファッションビジネス能力検定3級(検定月11月)と、ファッション販売能力検定3級(検定月12月)の資格取得を目標に、ファッション業界における基礎的な内容を学ぶ授業を行う。</p> <p>・授業は基本的には講義形式とするが、定期的に授業内テストを行い、学生の理解度を確認するようにする。</p>								
到達目標	ファッションビジネス能力検定3級、ファッション販売能力検定3級の取得。								
授業計画・内容									
第1週	・各検定の内容、スケジュール説明 4/11			第16週	・ビジネス: デザインの定義と特性 ・販売: 売り場づくり 10/6				
第2週	・ビジネス: ファッションビジネスの定義と特性 ・販売: ファッション販売知識 4/18			第17週	・ビジネス: ファッションコーディネート ・販売: 商品知識 10/13				
第3週	・ビジネス: ファッションビジネスの定義と特性 ・販売: ファッション販売知識 4/25			第18週	・ビジネス: ファッション商品知識 ・販売: 商品知識 10/20				
第4週	・ビジネス: ファッションビジネスの定義と特性 ・販売: マーケティングの基礎知識 5/9			第19週	・ビジネス: ファッション商品知識 ・販売: 商品知識 10/27				
第5週	・ビジネス: ファッション消費と消費者行動 ・販売: マーケティングの基礎知識 5/16			第20週	・ビジネス: 検定対策 ・販売: 商品知識 11/5				
第6週	・ビジネス: ファッション消費と消費者行動 ・販売: マーケティングの基礎知識 5/30			第21週	各検定対策 11/17 (11/19ビジネス検定)				
第7週	・ビジネス: アパレル産業と小売産業 ・販売: 販売スタッフの業務 6/6			第22週	ファッション販売検定対策 11/24				
第8週	・ビジネス: アパレル産業と小売産業 ・販売: 販売スタッフの業務 6/13			第23週	ファッション販売検定対策 12/1 (12/3販売検定)				
第9週	・ビジネス: ファッションマーケティング ・販売: ファッション販売技術 6/20			第24週	各講義内容振り返りと後期試験対策 12/8				
第10週	・ビジネス: ファッションマーケティング ・販売: ファッション販売技術 6/27			第25週	各講義内容振り返りと後期試験対策 12/15				
第11週	・ビジネス: ファッションマーチャンダイジング ・販売: ファッション販売技術 7/4			第26週	各講義内容振り返りと後期試験対策 12/22				
第12週	・ビジネス: ファッションマーチャンダイジング ・販売: ファッション販売技術 7/11			第27週	各講義内容振り返りと後期試験対策 1/12				
第13週	・ビジネス: ファッション流通 ・販売: 売場づくり 7/25			第28週	各講義内容振り返りと後期試験対策 1/19				
第14週	・ビジネス: ビジネス基礎知識 ・販売: 売場づくり 9/5			第29週	各講義内容振り返りと後期試験対策 1/26				
第15週	前期試験 9/12			第30週	後期試験 2/2				
評価方法	出席率、授業内テスト、前・後期試験、授業態度から評価を行い、検定合格者には追加点とする。								
教科書 教材など	・ファッションビジネス3級新版 ・ファッションビジネス能力検定試験3級 項目別試験問題・解答集 ・ファッション販売能力検定試験3級公式テキスト ・ファッション販売能力検定試験3級公式問題集								
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年				実務経験のある教員による 授業科目				✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッショントレンド	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	難波 亮太	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	1950年代以降のファッショントレンドを年代毎に学習、ファッショントレンドの理解を深める。 2020年前後のコレクションを研究することで今後のトレンド予測を行う。						
到達目標	1950年代以降のファッショントレンドの理解をすると同時にファッション用語を理解し定着させることを目標とする。 また各ブランドのコレクションからトレンドキーワードを読みとることのできる知識を身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介と授業概要の説明	第16週	経済環境とファッショントレンドの関連①				
第2週	ファッションの変化とファッションアイコン①	第17週	経済環境とファッショントレンドの関連②				
第3週	ファッションの変化とファッションアイコン②	第18週	2022AWコレクション研究①				
第4週	ファッションの変化とファッションアイコン③	第19週	2022AWコレクション研究②				
第5週	ファッションの変化とファッションアイコン④	第20週	2022AWコレクション研究③				
第6週	1990年以降の国内トレンドの理解①	第21週	2022AWコレクション研究発表①				
第7週	1990年以降の国内トレンドの理解②	第22週	2022AWコレクション研究発表②				
第8週	1990年以降の国内トレンドの理解③	第23週	ファッションビジネス(リテール)におけるトレンド①				
第9週	1990年以降の国内トレンドの理解④	第24週	ファッションビジネス(リテール)におけるトレンド②				
第10週	1990年以降の国内トレンドの理解④	第25週	2023SSコレクション予測①				
第11週	2022SSコレクション研究①	第26週	2023SSコレクション予測②				
第12週	2022SSコレクション研究②□	第27週	2023SSコレクション予測③				
第13週	2022SSコレクション研究③□	第28週	2023SSコレクション予測発表①				
第14週	2022SSコレクション研究発表①□	第29週	2023SSコレクション予測発表②				
第15週	2022SSコレクション研究発表②	第30週	2023SSコレクション予測まとめ				
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出、研究内容の発表を考慮し評価を行う。						
教科書 教材など	WEB媒体に掲載されているコレクション画像などを研究用資料として使用						
実務経験	セレクトショップ勤務/アパレルブランドでの企画・生産管理				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	服飾造形論	学科名	ファッション学科			授業方法		講義	
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	アパレル産業における基本、実務に役立つ知識や用語を身に付け、「ファッション人」になる。								
到達目標	アパレルメーカーの業務の流れや生産の構造を理解した状態で企業に入社することにより、いち早く活躍できる人材育成、そのベースを作り上げる。								
授業計画・内容									
第1週	アパレル知識 職種と就職活動イメージ	第16週	製品分析						
第2週	アパレル産業構造	第17週	パーツ分解						
第3週	企画のサイクル	第18週	工程分析						
第4週	マーケティング	第19週	コストの話 - 商品の価値						
第5週	アイテム分類/マーチャндаイジング	第20週	縫製仕様書/付属表						
第6週	製品ができるまで	第21週	生地・付属メーカー、縫製工場について						
第7週	小テスト	第22週	小テスト						
第8週	アイテム分類/素材/縫製仕様【布帛】	第23週	検品について						
第9週	アイテム分類/素材/縫製仕様【布帛】	第24週	検品演習						
第10週	アイテム分類/素材/縫製仕様【布帛】	第25週	生産管理について						
第11週	アイテム分類/素材/縫製仕様【カットソー】	第26週	生産管理について						
第12週	アイテム分類/素材/縫製仕様【カットソー】	第27週	品質管理について						
第13週	アイテム分類/素材/縫製仕様【ニット】	第28週	品質管理について						
第14週	アイテム分類/素材/縫製仕様【ニット】	第29週	品質評価機構 見学						
第15週	小テスト	第30週	小テスト/見学レポート						
評価方法	授業内小テスト、提出物、出席状況、授業態度								
教科書 教材など	講師作成のプリント								
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目			

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	パーソナルファッション表現	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	難波 亮太	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	ファッションを表現する力を身につけていくために、1年次からプレゼンテーション力を養う授業を行う。そのために授業を通じて、繰り返しプレゼンテーションを行う機会を作る。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションを行う機会に慣れる(自分のことを自分の言葉で表現できるようになる) ・メモを見ずにプレゼンテーションを行えるようになる。 						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介と授業概要の説明	第16週	プレゼンテーション準備/練習				
第2週	ファッションジャンルの理解①	第17週	プレゼンテーション②-1				
第3週	ファッションジャンルの理解②	第18週	プレゼンテーション②-2				
第4週	ファッションジャンルの理解③	第19週	プレゼンテーション②-3				
第5週	ファッションジャンルの理解④	第20週	シーズン別パーソナルファッション分析A/W①				
第6週	パーソナルファッション分析①	第21週	シーズン別パーソナルファッション分析A/W②				
第7週	パーソナルファッション分析②	第22週	プレゼンテーション準備/練習				
第8週	プレゼンテーション準備/練習	第23週	プレゼンテーション準備/練習				
第9週	プレゼンテーション準備/練習	第24週	プレゼンテーション③-1				
第10週	プレゼンテーション①-1	第25週	プレゼンテーション③-2				
第11週	プレゼンテーション①-2	第26週	プレゼンテーション③-3				
第12週	プレゼンテーション①-3	第27週	SNSの活用①				
第13週	シーズン別パーソナルファッション分析S/S①	第28週	SNSの活用②				
第14週	シーズン別パーソナルファッション分析S/S②	第29週	SNSの活用③				
第15週	プレゼンテーション準備/練習	第30週	SNSの活用④				
評価方法							
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー I	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	時實 好恵	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	接客業務を中心としたビジネスの場面に応じた言葉の使い方、電話対応、接客など基本的ビジネスマナーと、コミュニケーションビジネスの場面に応じた良好な人間関係を構築することの意義や必要性及びビジネスに対する望ましい心構えや考え方について学習する。 授業は主として講義形式で行い、学習内容に応じて演習を行う。						
到達目標	授業での学習を出発点とし、その他の教科・科目とも組み合わせたキャリア教育としてのコミュニケーション能力の育成。						
授業計画・内容							
第1週	サービスとは①(顧客満足)	第16週	サービス接客検定3級対策④ (従業知識・社会常識・一般知識)				
第2週	サービスとは②(サービスとマニュアル)	第17週	サービス接客検定3級対策⑤ (過去問題答案練習)				
第3週	サービスとは③(サービススタッフの資質)	第18週	サービス接客検定3級対策⑥ (過去問題答案練習)				
第4週	好印象を与えるポイント①(見た目による印象)	第19週	サービス接客検定3級対策⑦ (過去問題答案練習)				
第5週	好印象を与えるポイント②(見た目による印象)	第20週	サービス接客検定3級対策⑧ (過去問題答案練習)				
第6週	好印象を与えるポイント③(身だしなみ)	第21週	サービス接客検定3級対策⑨ (過去問題答案練習)				
第7週	好印象を与えるポイント④(接客用語、敬語)	第22週	電話対応①(電話の特性、電話話法の基本)				
第8週	好印象を与えるポイント⑤(尊敬語、謙譲語)	第23週	電話対応②(電話対応の基本用語)				
第9週	好印象を与えるポイント⑥(丁寧語、敬語)	第24週	電話対応③(電話の受け方の基本)				
第10週	好印象を与えるポイント⑦(敬語の演習問題)	第25週	電話対応④(電話の受け方の演習)				
第11週	好印象を与えるポイント⑧(間違いやすい敬語)	第26週	電話対応⑤(名指し人がいない場合の対応)				
第12週	好印象を与えるポイント⑨(敬語の演習)	第27週	電話対応⑥(伝言メモの作成)				
第13週	サービス接客検定3級対策①(問題処理)	第28週	電話対応⑦(苦情電話への対応)				
第14週	サービス接客検定3級対策②(金品管理)	第29週	電話対応⑧(電話のかけ方)				
第15週	サービス接客検定3級対策③(贈答)	第30週	電話対応⑨(FAX・メールの送り方)				
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	「サービス接客検定3級実問題集」 プリント、ファイル						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習 I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	内田 洋子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	OfficeソフトのEXCEL・WORDの基本操作を学ぶ。 授業は、講義・練習問題・検定練習を主に行う。各人の能力に合わせた練習をすることにより、さらに上の作業ができるように導く。						
到達目標	PCの基本操作を身に着け、WORD・EXCELでの基本的なファイル作成ができるようにする。 日本情報処理検定協会主催表計算検定・日本語ワープロ検定を取得する。						
授業計画・内容							
第1週	パソコンの基本操作	第16週	表計算検定練習				
第2週	EXCEL概要 印刷 保存	第17週	WORDの基本操作				
第3週	EXCELの基本操作	第18週	書式設定				
第4週	書式設定	第19週	書式設定				
第5週	計算式	第20週	表の操作				
第6週	関数式	第21週	表の操作				
第7週	関数式	第22週	表の操作				
第8週	データベース機能 基本操作	第23週	ビジネス文書作成				
第9週	表計算検定練習	第24週	オブジェクトの挿入・操作				
第10週	表計算検定練習	第25週	ワープロ検定練習				
第11週	表計算検定練習	第26週	ワープロ検定練習				
第12週	表計算検定練習	第27週	ワープロ検定練習				
第13週	表計算検定練習	第28週	ワープロ検定練習				
第14週	表計算検定練習	第29週	ワープロ検定練習				
第15週	表計算検定練習	第30週	ワープロ検定練習				
評価方法	定期試験・課題提出状況・出席状況・授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	FOM出版 情報リテラシー入門編 Windows10 Office2016対応						
実務経験	パソコン教室 インストラクター 公的職業訓練講師					実務経験のある教員による 授業科目	✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	キャリアプログラム	学科名	ファッション学科			授業方法	講義	
担当教員	キャリアセンター	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基本マナーである、挨拶・返事、身だしなみ、立ち居振る舞い、言葉遣いなどを全体で習慣化できるよう、訓練する。挨拶訓練は毎回行い、学科集合授業も実施する。 ・主体的な就職活動ができるよう自己理解・仕事理解を深め、面接・グループディスカッション等の実践訓練を行い、就活スキルを磨く。また、職種研究や職業人の講話を通して、求められる人材や能力を研究した上で意思決定を行える材料を増やしていく。 ・ワークを中心とした自己分析を行い、他者理解も深めることにより、相乗効果として、コミュニケーションスキルの向上を図る。 							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・働く目的・社会人としての基本的マナー・マインド・倫理感を体得し、社会で通用する人間力を養う。 ・OBCで学ぶ意義や目的を考えるとともに、過去・現在について客観的に自己分析し、学生生活や将来につながる自己理解を深め、キャリアプランを立てる。 ・職業への理解や業界での働き方を学び、将来の意思決定を行う。 							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション (授業の受け方、目的、エンployアビリティ)	第16週	【キャリアデザイン】仕事理解(業種と職種)、仕事研究について					
第2週	【キャリアデザイン】社会で必要とされる力 社会人基礎力Ⅰ	第17週	【就職スキル】グループワーク・グループディスカッションⅠ					
第3週	【キャリアデザイン】社会で必要とされる力 社会人基礎力Ⅱ	第18週	【就職スキル】グループワーク・グループディスカッションⅡ					
第4週	【社会人マナー】第一印象、笑顔、姿勢、お辞儀、挨拶、返事、身だしなみ、クッション言葉Ⅰ	第19週	【キャリアデザイン】職業人講話Ⅰ					
第5週	【社会人マナー】第一印象、笑顔、姿勢、お辞儀、挨拶、返事、身だしなみ、クッション言葉Ⅱ	第20週	【キャリアデザイン】職業人講話Ⅱ					
第6週	【キャリアデザイン】自己理解 好きなこと・嫌いなことⅠ	第21週	【就職スキル】企業訪問について					
第7週	【キャリアデザイン】自己理解 好きなこと・嫌いなことⅡ	第22週	【キャリアデザイン】自己理解 キャリアアンカー					
第8週	【キャリアデザイン】自己理解 長所・強みⅠ	第23週	【キャリアデザイン・就職スキル】自己理解振り返り、応募書類への活かし方					
第9週	【キャリアデザイン】自己理解 長所・強みⅡ	第24週	【キャリアデザイン・就職スキル】エントリーシートについて					
第10週	【キャリアデザイン】自己理解をもとにグループワーク(自分を紹介するための書く力・話す力)	第25週	【就職スキル】面接試験対策Ⅰ					
第11週	【キャリアデザイン】就活の流れ・スケジュールを立てる	第26週	【就職スキル】面接試験対策Ⅱ					
第12週	【就職スキル】電話	第27週	【就職スキル】面接試験対策Ⅲ					
第13週	【就職スキル】オンライン説明会・セミナーの受け方、就活サイト活用法	第28週	【就職スキル】志望動機の考え方、お礼状・郵便について					
第14週	【就職スキル】メールのマナー	第29週	【就職スキル】求人票の見方、求人の探し方					
第15週	前期の振り返り・夏季休暇課題について	第30週	【キャリアデザイン】授業の振り返り、キャリアプラン、春季課題について					
評価方法	出席率(40%)、提出物(40%)、授業への積極的な参加態度(20%)							
教科書 教材など	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ごとに資料配布→ファイリングし、就職活動時に利用。 ・就職ハンドブック 							
実務経験	キャリアコンサルティング 15年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーションⅡ	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 授業内容	ファッションイラストによる情報伝達の向上のためのイラスト力と表現力の上達。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)で時間内に1体以上必ず描くといったような繰り返し練習で実技を学ぶ。 基本的な描き方やデザインの出し方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で上達を図る。同時にファッション業界におけるイラストの必要性や設計としてのアパレル量産のデザインの理解度を高める。一方、芸術としてのデザイン(コンテストやファッションショー)も学ぶ。						
到達目標	ファッションイラストの使用目的や必要性を明確にし、それに見合ったイラストが描けるようになる。 同時に、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意識や職業理解を深める。 学内コンテストを行う → 入選をねらう						
授業計画・内容							
第1週	・10分間クロッキー ディティールテクニック(レングス)						
第2週	・10分間クロッキー ディティールテクニック(ネック・カラー・スリーブ・袖口)						
第3週	・10分間クロッキー パーツ練習(顔・髪・手・足)						
第4週	・10分間クロッキー ①素材感の着色表現						
第5週	・10分間クロッキー ②素材感の着色表現(柄)						
第6週	・10分間クロッキー 課題①; テーマに沿ったデザインを描く①デザイン出し						
第7週	・10分間クロッキー 課題①; テーマに沿ったデザインを描く②スタイル画・ハンガーイラスト						
第8週	・10分間クロッキー 課題①; テーマに沿ったデザインを描く③仕上げる → 提出						
第9週	・10分間クロッキー 課題②; テーマに沿ったデザインを描く①デザイン出し						
第10週	・10分間クロッキー 課題②; テーマに沿ったデザインを描く②スタイル画・ハンガーイラスト						
第11週	・10分間クロッキー 課題②; テーマに沿ったデザインを描く③仕上げる → 提出						
第12週	・10分間クロッキー 掲示課題③; テーマに沿ったデザインを描く①デザイン出し						
第13週	・10分間クロッキー ③; テーマに沿ったデザインを描く②スタイル画・ハンガーイラスト						
第14週	・10分間クロッキー ③; テーマに沿ったデザインを描く③仕上げる → 提出 → FSにて展示						
第15週	・10分間クロッキー まとめ						
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳 → 提出物(各10点/計60点)・授業点(10点)・テスト(筆記20点/実技10点/計30点)						
教科書 教材など	ファッションデザイン画 ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニック ファッションデザインアーカイブ (新・ファッションデザイン画テクニック) (文化ファッション大系 - ファッションデザイン画 服飾デザイン)						
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	接客コミュニケーション I	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・後期	時間数	30時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	販売員の基礎知識を学ばせていく。接客ロールプレイングを通して販売実務の基礎技術を身につける						
到達目標	卒業後、新入社員として店頭に立った際、お客様のニーズの聞き出しから商品のご案内を失礼なく行えるレベルの技術、知識の習得を目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	小売業の接客について						
第2週	待機～あいさつ						
第3週	アプローチ①						
第4週	アプローチ②						
第5週	ニーズの聞き出し①						
第6週	ニーズの聞き出し②						
第7週	商品提案①						
第8週	商品提案②						
第9週	フィッティング対応①						
第10週	フィッティング対応②						
第11週	クロージング						
第12週	レジ対応						
第13週	お見送り						
第14週	ロープレ発表会						
第15週	ロープレ発表会						
評価方法	課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	前職で使用していた新人接客マニュアル						
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションコーディネート	学科名	ファッション学科			授業方法	演習	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択	
授業概要 ・ 授業内容	ファッション販売におけるコーディネート提案に必要な基礎知識を身に付ける。アイテム別、テイスト別、年代別などを踏まえたコーディネート进行学习。また、マッピング制作やスタイリング制作、コーディネートプレゼンを行い、コーディネートの表現力・提案力を養う授業とする。 授業方法：講義形式・作品制作と発表形式とする。							
到達目標	コーディネート提案時に必要な基礎知識を身に付け、お客様のニーズに合ったコーディネート提案が出来るレベルを目指す。							
授業計画・内容								
第1週	授業内容の説明。(マッピング制作・スタイリング制作・コーディネートプレゼンの概要・スケジュール等を説明)							
第2週	ファッションコーディネーションの基礎知識							
第3週	ファッションコーディネーションの基礎知識							
第4週	マッピング制作(グループ)と発表							
第5週	アイテム別、テイスト別、年代別の衣服の流れ							
第6週	アイテム別、テイスト別、年代別の衣服の流れ							
第7週	アイテム別、テイスト別、年代別の衣服の流れ							
第8週	スタイリング制作(グループ)と発表							
第9週	プレゼンテーションについて							
第10週	マッピング制作							
第11週	スタイリング制作							
第12週	製作物プレゼンテーション準備							
第13週	製作物プレゼンテーション準備							
第14週	プレゼンテーション発表							
第15週	まとめ							
評価方法	出席率、課題提出、製作物・プレゼンテーション内容、授業態度から評価を行う。							
教科書 教材など	ファッションビジネス【I】改訂版							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	EC・プロモーション戦略	学科名	ファッション学科			授業方法	演習	
担当教員	高瀬 修	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択	
授業概要・授業内容	ECビジネスとプロモーション(WEBマーケティング)の基本理解を得る。							
到達目標	ファッション販売におけるECの重要性を知り、一つのキャリア選択肢としてECの仕事を理解する。							
授業計画・内容								
第1週	グループワーク(画像検索クイズ)							
第2週	① なぜ?ECが必要なのか							
第3週	①-2 役割としてのEC担当者							
第4週	①-3 EC担当者に必要なスキルとは?							
第5週	②-3 ECの仕組みを知っておこう(メリットとデメリット)							
第6週	* SNS (INSTAGRAMについて)							
第7週	* SNS (動画SNS、YOUTUBE、TIKTOK)							
第8週	* SNS グループワーク アカウントを作ってみよう!							
第9週	②-1 ECの仕組みを知っておこう(インターネットとは?)							
第10週	②-2 ECの仕組みを知っておこう(ECサイトの種類と戦略の違い)							
第11週	②-2 ECの仕組みを知っておこう(ECサイトの種類と戦略の違い) サイト探求①							
第12週	②-3 ECの仕組みを知っておこう(ECサイトの種類と戦略の違い) サイト探求②							
第13週	グループワーク(好きなECサイト分析)							
第14週	③ ECのお仕事とは?							
第15週	まとめ							
評価方法	出席率とテスト期にレポートを作成してもらい内容評価します。(正解を出すという内容ではなく、自分の考えをわかりやすく他の人に伝える事を主眼にしたいと考えています。)							
教科書教材など	POWER POINTで作成。学生には一單元ごとに授業ノートになるレジュメを配布。一單元にそれぞれがまとめたものをファイルしてもらいます。							
実務経験	JEANSFACTORY EC事業部マネージャー10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCAD	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	向江 かおり	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 授業内容	アパレルCADの基本的操作を学習し、製図をのりでの確認に「機能ツールバー」を使いこなし、正確なパターンを作れるように指導する。原型を作る事によって、自分の作りたい服の製図にも挑戦していく。						
到達目標	まずパソコンの使い方・・・CADに慣れる。『難しいもの』という概念を無くす。						
授業計画・内容							
第1週	アパレルCADについて 基本的な操作方法の説明						
第2週	ハイパーパターンメイキングとは・・・						
第3週	ポケット・フラップを作ってみる						
第4週	タイトスカート→ ダーツをたたみフレアスカートへの展開						
第5週	↓						
第6週	囲み製図でパターン作成 ラベルやステッチ線の入力方法						
第7週	①ティアードスカート						
第8週	②胸当て付きエプロン→線の引き方						
第9週	③ワンピース→フリップコピーの方法						
第10週	④ヨーク切替スカート→抜き取り方法						
第11週	↓						
第12週	⑤フード付きブルゾン→ カーブルーラーの使い方						
第13週	↓						
第14週	⑥パジャマ(シャツとパンツ)→ コンパスの使い方						
第15週	↓						
評価方法	課題提出 <授業毎にパターンファイルを提出>						
教科書 教材など	『AGMS操作テキスト』の中から必要なページを編集して「アパレルCAD」のテキスト作成						
実務経験	企業でデザイナー・パタンナー経験後、フリーランスで商品企画10年 以上			実務経験のある教員による 授業科目			✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキングⅡ	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	藤原 里栄	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	パターン作図方法の平面製図を基礎から応用へと進行していきます。 タイトスカートよりデザインアレンジしたスカートへ展開する。 ベーシックシャツよりカジュアルなシャツへデザインアレンジする。 袖や衿のデザインを学び、様々なシャツパターンを幅広く学んでいく。						
到達目標	実寸パターン作図の基本から応用まで作図方法を学んでいく。 つながりのよい、きれいなラインをひくことを意識する。 様々なデザインを学び、パターンへと反映していく。						
授業計画・内容							
第1週	スカートのデザインバリエーション						
第2週	タイトスカートからの展開(セミタイトスカート)						
第3週	タイトスカートからの展開(マーメイドスカート)						
第4週	シャツのデザインバリエーション						
第5週	カジュアルシャツ作図①(身頃)						
第6週	カジュアルシャツ作図②(衿)						
第7週	シャツ袖のひき方						
第8週	ラグラン袖のひき方						
第9週	衿のデザインバリエーション						
第10週	パンツのデザインバリエーション						
第11週	タック入りパンツ作図①						
第12週	タック入りパンツ作図②						
第13週	ワークパンツ作図①						
第14週	ワークパンツ作図②						
第15週	課題提出・まとめ						
評価方法	課題提出(50%) / 定期試験(30%) / 授業態度・出席(20%)						
教科書 教材など	文化ファッション大系「ブラウス・ワンピース」「スカート・パンツ」「メンズウェアⅡ」						
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	縫製技術	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 授業内容	トップスの裏無しアイテムの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける デザインシャツを実寸サイズで原型からの展開を行い、ファーストパターンの作成、ピンワーク、縫製までを行う						
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことができる。 パターンメイキング技術検定試験3級レベルのアパレルアイテムデザインから原型を使用し、ファーストパターンを作成し、縫製することができる。						
授業計画・内容							
第1週	既製服の基礎知識/パターン用語						
第2週	ファッションコレクション創作作品製作（仮縫い/フィッティング/補正）						
第3週	工業縫製とパターン						
第4週	工業用パターン知識①（JIS記号）						
第5週	工業用パターン知識②（縫い代と角処理）						
第6週	工業用パターン知識③（デザイン展開）						
第7週	工業用パターン知識④（パターン修正）						
第8週	フラットパターン実技①						
第9週	フラットパターン実技②						
第10週	フラットパターン実技③						
第11週	ピンワーク						
第12週	縫製実技①						
第13週	縫製実技②						
第14週	縫製実技③						
第15週	縫製実技④						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	製図用具一式 縫製道具一式						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレル技術	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	デザインから材料や製作工程をあらかじめ考えかたちにする訓練。						
到達目標	製品を見ておおよその工程分析ができるようになること。						
授業計画・内容							
第1週	製作① 布製品小物デザイン						
第2週	製作② 3面図 工程分析 パターン作成						
第3週	製作③						
第4週	製作④						
第5週	製作⑤						
第6週	製作① アクセサリーデザイン						
第7週	製作② 工程分析						
第8週	製作③						
第9週	製作④						
第10週	製作⑤						
第11週	染色知識 昇華転写プリントについて						
第12週	昇華転写プリント実習① 作品製作						
第13週	昇華転写プリント実習② 作品製作						
第14週	昇華転写プリント実習③ 作品製作						
第15週	昇華転写プリント実習④ 作品製作						
評価方法	作品提出、出席状況、授業態度						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	